

プリミエール酒々井の目標（平成19年度）

プリミエール酒々井館長 石井 八仁

1 課の役割

プリミエール酒々井は、管理班、図書班で構成され、主な業務は文化ホール及び図書館の管理運営ですが、多世代の人達のふれあいの場として、また、生涯学習の拠点としての役割を担っています。

2 個別事業とその目標

1 文化ホール等利用者の満足度の向上（管理班）

職員の各種イベントにおける音響・照明等の操作技術の向上を図り、更に利用しやすい施設運営に努めて新規利用者及び再利用者の増加を目指します。

2 図書館サービスの充実と拡大（図書班）

利用者の読書を支援するだけでなく、情報の探し方の案内や調べ物の支援及び地域の課題解決に必要な情報の提供に努めます。

また、開館時間延長の試行を行うなど、図書館サービスや運営内容の見直しを実施して一層の利用促進を図ります。

3 子どもの読書活動の推進（図書班）

子どもたちが本に親しみを持ち読書活動を盛んにするために、おはなし会、夏休み工作教室、理科教室等を実施しました。

また、学校図書館支援サービスの一環として、学校に対して毎月団体貸し出しを行うなど、図書館以外の機関・団体等との連携・支援に努めています。

4 図書館職員の資質向上（図書班）

利用者の学習や地域課題の解決に貢献するため、専門分野に関する研修を実施し、職員の資質の向上を図ります。

5 チャレンジ目標

図書館サービスの向上

図書館の開館時間を延長する試行を本年1月から毎週金曜日に始めましたが、今後も開館時間等について検討を重ね図書館サービスの向上を図っていきます。

職員の資質の向上

窓口業務など各種サービスの向上や施設利用者の増進を図るため、各種研修会等に積極的に参加し、職員の資質の向上を図っていきます。